

2名の方から献眼を頂きました

去る7月20日、富山市の80歳代の女性より献眼していただきました。献眼登録をされていた方で、ご本人の意思を尊重しての提供でした。家族葬の為、参列は控えさせていただきました。

去る7月21日、富山市の100歳代の女性より献眼していただきました。献眼登録をされていた方で、ご本人の意思を尊重しての提供でした。家族葬の為、参列は控えさせていただきました。

アイバンクの現況とお願い

昨年、3月に県内で初のコロナ患者が発生し、8月3日現在、感染者累計2,340人（入院中又は入院等調整中140人、宿泊療養施設入所者数58人、退院等2104人、死亡38人）

一方、ワクチン接種については、12歳以上の対象者962,000人に対して2回接種終了したのは304,448人と約31%と、まだまだ県民の3分の1しか接種されていません。

ワクチンを接種したからと言って感染しないわけではないので、県民一人一人の心がけと行動が必要です。コロナ渦の中、献眼の際には、提供者のコロナPCR検査を実施して角膜の安全性を担保しつつ、角膜移植が実施されています。

さて、献眼につながる献眼登録についてですが、昨年、今年と低迷が続いています。

ライオンズクラブ様には新しい年度に入られたこともあり、再度献眼登録の重要性を認識して頂き、クラブアクティビティの一つとして献眼登録活動の実施をお願いしたいと思います。クラブ例会などでの講演などご依頼がありましたらアイバンク事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

寄附金・賛助会費・募金に関するご報告 (7/1～7/31まで)敬称略

寄付金

(個人)
 屋根愼二 5,000円
 中尾順一 5,000円

ご芳志ありがとうございました。

《7月の事業実績の概要》

・ 献眼登録者数	1名
年度累計	1名
・ 献眼者数	2名
年度累計	10名
・ 奉仕銀行助成金	0円
年度累計	750,000円
・ 寄附金収入	10,000円
年度累計	356,000円
・ 賛助会費収入	0円
年度累計	634,000円
・ 募金収入	0円
年度累計	22,159円
[寄附金等収入合計]	1,762,159円

